



# 奈良県感染症情報

令和2年 第14週(3月30日～4月5日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- 小児科外来情報
- 3月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	1.82	(1.79)	↘	→	↘	↓
2	A群溶連菌咽頭炎	1.53	(1.82)	→	↘	→	↗
3	突発性発しん	0.65	(0.24)	↑↑	↗	↑↑	↑↑
4	インフルエンザ	0.18	(0.22)	↓	↓	↓	↓
5	伝染性紅斑	0.18	(0.35)	↓	↓	↗	→

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

## ◆ 県内概況 ◆

引き続き、定点把握感染症は前週に比べ横ばい、あるいは減少で推移しています。前週に比べ全地域で突発性発しんが増加していますが、発生状況としては流行には至っていません。

現在、大都市を中心に新型コロナウイルス感染症の患者報告数が急増しています。新型コロナウイルス感染症の主な感染経路は飛沫・接触感染であることから、感染拡大を防ぐためには一人一人が咳エチケットや手洗いの励行する意識をもつことが重要です。マスクをつけていない場合で咳、くしゃみをするときは手ではなく曲げた肘かハンカチなどで口を覆うようにしましょう。風邪症状があれば、人との接触を避け、外出を控えるようにしましょう。また、年度初めで会食などの機会もあるかと思いますが、集団感染を防ぐために換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間に集団で集まることを避けてください。

## ❖ 小児科外来情報 ❖

### 北部地区(田中小児科医院)

気管支喘息など慢性疾病による受診者以外の外来数は極端に少ない。

一部の保育園で流行していた伝染性紅斑も減少し、報告すべき感染症は見当たらない。

### 中部地区(岡本内科こどもクリニック)

外来数は極端に少ない。

インフルエンザは見られず終焉した印象。

他に登録感染症の受診はなく、水痘が一例あったのみ。

### 南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

インフルエンザの流行はほぼ終息した。

胃腸炎は散見されるが軽症例が多い。

アデノウイルス感染症やヘルパンギーナの増加傾向あり。

ウイルス性肺炎ではヒトメタニューモウイルス陽性例が多い。

新型コロナウイルスの集団発生防止にご協力をおねがいします

## 密を避けて外出しましょう!

①換気の悪い **密閉空間** ②多数が集まる **密集場所** ③間近で会話や発声をする **密接場面**

新型コロナウイルスへの対策として、クラスター(集団)の発生を防止することが重要です。イベントや集会で3つの「密」が重ならないよう工夫しましょう。

3つの条件がそろう場所が **クラスター(集団)発生のリスクが高い!**

※3つの条件のほか、**共同で使う物品**には消毒などを行ってください。

首相官邸 厚生労働省 厚労省 コロナ 検索

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 2 年 第 14 週 3 月 30 日 ~ 5 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ	10 (0.18)	3 (0.21)	1 (0.09)	6 (0.60)				
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	5 (0.15)	3 (0.33)			2 (0.33)			
咽頭結膜熱	5 (0.15)		3 (0.33)	1 (0.14)	1 (0.17)			
A群溶連菌咽頭炎	52 (1.53)	8 (0.89)	4 (0.44)	18 (2.57)	21 (3.50)		1 (0.50)	
感染性胃腸炎	62 (1.82)	13 (1.44)	23 (2.56)	10 (1.43)	14 (2.33)	2 (2.00)		
水痘	3 (0.09)	1 (0.11)		2 (0.29)				
手足口病	5 (0.15)	4 (0.44)	1 (0.11)					
伝染性紅斑	6 (0.18)	1 (0.11)	1 (0.11)	3 (0.43)	1 (0.17)			
突発性発しん	22 (0.65)	2 (0.22)	4 (0.44)		15 (2.50)		1 (0.50)	
ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎	2 (0.06)	1 (0.11)			1 (0.17)			
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎	1 (0.10)				1 (0.50)			
流行性角結膜炎								
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核4件(奈良市3、中和1)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症1件(奈良市1)
5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症1件(吉野1)

❖ 第14週のトピックス ❖

◆新型コロナウイルス感染症の対応について(内閣官房HP)  
[http://www.cas.go.jp/ip/influenza/novel\\_coronavirus.html](http://www.cas.go.jp/ip/influenza/novel_coronavirus.html)

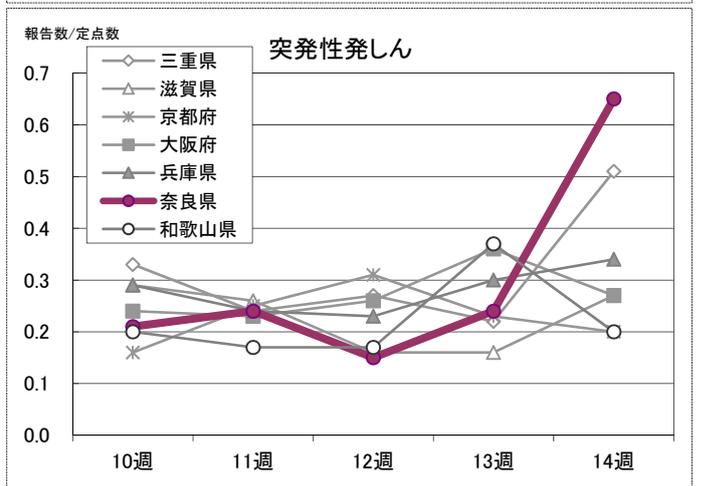
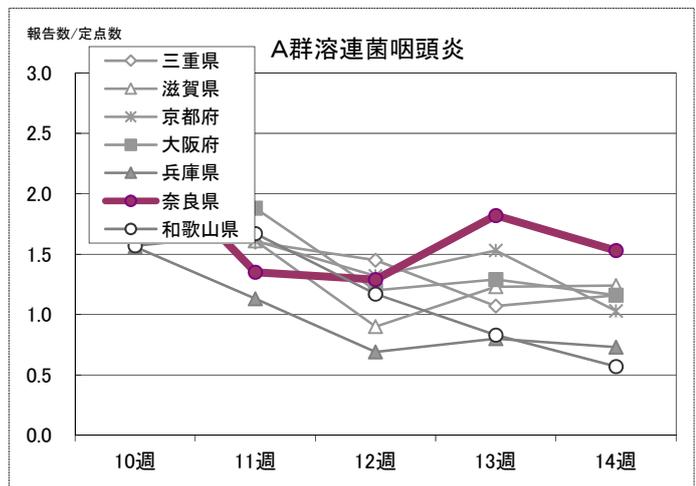
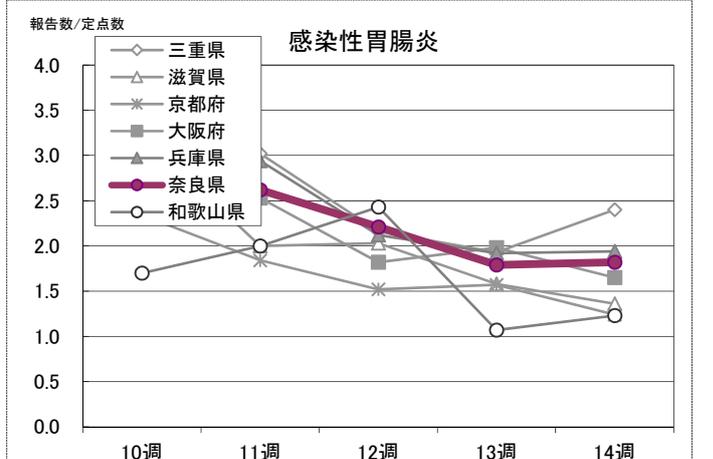
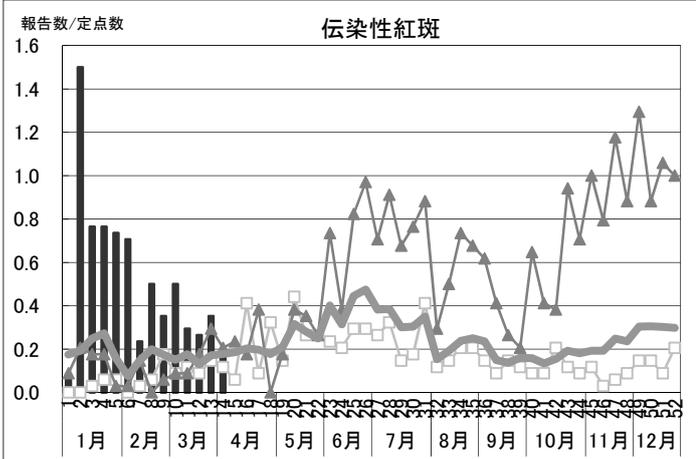
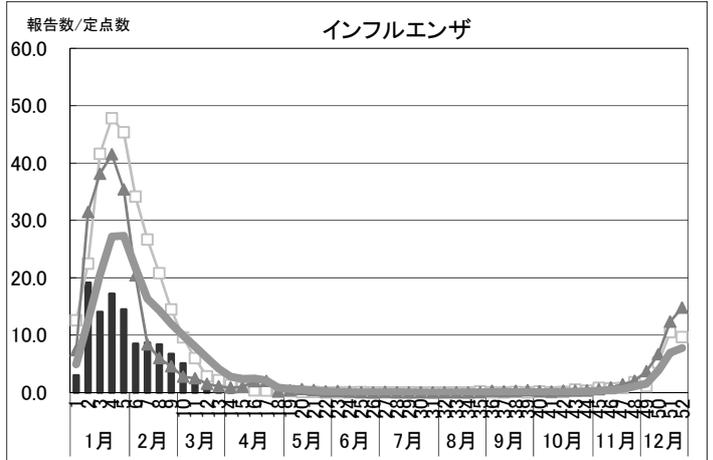
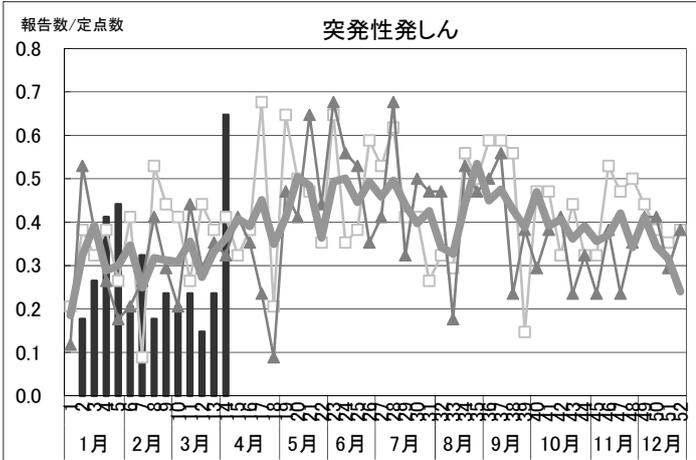
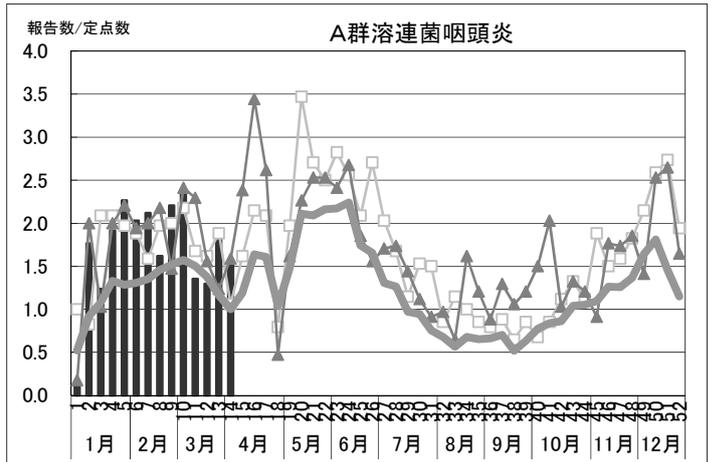
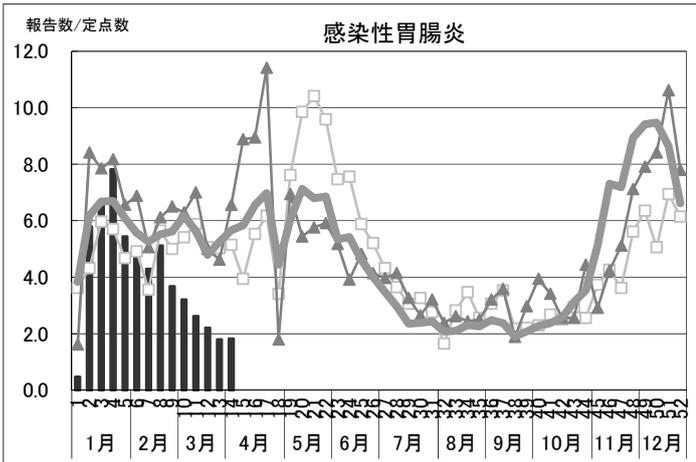
※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。  
 旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男										2											4	3006	
	女			1			1									2							6	2917
RSウイルス感染症	男						1															2	102	
	女		1		1	1	1															3	67	
咽頭結膜熱	男						1															2	58	
	女			3																		3	53	
A群溶連菌咽頭炎	男			1	2	5	3	5	4	1	3	2	2			1						29	445	
	女			2	4	3	2	4	1	1	1	1	2			3						23	359	
感染性胃腸炎	男		1	3	3	1	1	3			2			1	2	6						23	994	
	女			7	2	5	2	4	4			1	3	2	9							39	897	
水痘	男									1			1									2	63	
	女						1															1	59	
手足口病	男				1	2																3	32	
	女		1		1																	2	22	
伝染性紅斑	男					1	1			1	1		1									5	142	
	女							1														1	103	
突発性発しん	男		1	4																		5	66	
	女		4	13																		17	60	
ヘルパンギーナ	男																						1	
流行性耳下腺炎	男					1																1	5	
流行性角結膜炎	男																					1	4	
急性出血性結膜炎	男													1								1	1	
	女																							
流行性角結膜炎	男																						14	
	女																						10	
細菌性髄膜炎	男																						1	
	女																							
無菌性髄膜炎	男																						2	
	女																						1	
マイコプラズマ肺炎	男																						15	
	女																						11	
クラミジア肺炎	男																						1	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1	
	女																						5	

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 2 年 3 月

	奈良県		北部		中部		南部		上段：報告数													合計	累計				
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64			65-69	70-		
性感染症定点数	11	3	3	2	3	0	0	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
性器クラミジア感染症	15 (1.36)	1 (0.33)	7 (2.33)	1 (0.50)	6 (2.00)	...	...	男							4	1	1									6	21
							女					1		3	3	1				1						9	29
性器ヘルペス	6 (0.55)	1 (0.33)	2 (0.67)	1 (0.50)	2 (0.67)	...	...	男								1		1		1						3	3
							女										1				1		1			3	15
尖圭コンジローマ	3 (0.27)		1 (0.33)		2 (0.67)	...	...	男								1										1	3
							女					1		1												2	7
淋菌感染症	5 (0.45)		5 (1.67)		...	...	男							2			1									3	10
							女								2											2	4
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	36 (6.00)	10 (1.00)	7 (3.50)	14 (14.00)	4 (4.00)	...	1 (1.00)	男	3							1		1	1	1	1	3	2	12	25	77	
							女	1									2	1	1						6	11	43
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	2 (0.33)		2 (1.00)		...	...	男															1		1	2	4	
							女																			1	5
薬剤耐性緑膿菌感染症					...	...	男																				1
							女																				

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

